

平成24年度 新潟県医師養成修学資金の修学生を追加募集します

医師養成修学資金は、将来、新潟県内の地域医療を担おうとする気概と情熱に富んだ医学生に対し、新潟県が貸与資金を拠出し、(財)新潟医学振興会が貸与するものです。

平成24年度の「重点コース(県外医学生枠)」について、募集人員数に達していないため、追加募集を行います。

貸与額・貸与期間・貸与人数・対象者等

区分	重点コース (県外医学生枠)
貸与額	① 私立大学 月額30万円 ② 県外の国公立大学 月額15万円
募集人員	(①+②) 2人
貸与期間	平成24年4月から卒業の月まで(貸与期間は正規の修業年限に限ります。)
対象者	原則として、本県出身者(注)で県外の大学において医学を履修する課程に入学する新入生の方もしくは在学している方(学年を問わず申請可能。ただし、大学院生を除く。)であって、卒業後、新潟県内の医療機関に医師として勤務する意志を有している方を対象とします。 (注)「本県出身者」には、県内出身学生及び県内高校卒業生のほか、学生の父又は母が新潟県出身である方や本人又は父もしくは母が新潟県に居住(研修や旅行等の単なる滞在を除く)していたことがある方を含みます。
所得制限	生計を一にする家族、又はこれに代わって家計を支えている方の年収の合計が1,500万円未満の方に限ります。

応 募 方 法

区 分	重 点 コ ー ス (県外医学生枠)
申請 書類	<p>募集期間中に、<u>申請書類を(財)新潟医学振興会あてに持参又は書留郵便により提出してください。</u></p> <p>(提出書類)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 修学資金貸与申請書(第1号様式) ② 健康診断書(申請日前2ヶ月以内に保健所又は医療機関において作成したものに限ります。) ③ 戸籍抄本 ④ 在学証明書(新入生の方は合格通知書の写しでも可) ⑤ 直近の学業成績表(新入生の方は高等学校在学中のもの) ⑥ 源泉徴収票又は確定申告書(生計を一にする家族等全員の方のもの) ⑦ 家計の実情等申出書(第3号様式・提出任意) ⑧ 新潟県とのゆかり等に関する申出書及び添付書類(第2号様式・本書「貸与対象者」欄の(注)に該当する者のみ提出すること。) <p>(注) 提出された書類は、修学資金の貸与に関する目的以外の用途には使用しません。 また、提出された書類は返却しません。</p>
保証人	申請には2人の保証人が必要です。貸与を受けようとする者が未成年の場合は、保証人のうち1人を法定代理人とし、成年者である場合は、保証人のうち1人を父母兄弟又はこれに代わる方とします。
選考 方法	書面による審査及び面接等により修学生を選考します。
その他 留意事項	修学資金貸与者を決定した場合、貸与者の決定状況(各コースの貸与決定者の大学名、人数等)を公表することがありますので、あらかじめご承知の上、申請してください。

募 集 期 間

区 分	重 点 コ ー ス (県外医学生枠)
募集 期間	<p><u>平成24年5月8日から平成24年5月31日まで</u></p> <p>◆ 制度の内容及び申請様式等は、(財)新潟医学振興会ホームページ及び新潟県庁ホームページ「新潟県の医学生・医師への募集情報のページ」に掲載します。</p> <p>(情報掲載URL) (財)新潟医学振興会 http://www.niigata-mf.or.jp/ 新潟県庁ホームページ http://www.pref.niigata.lg.jp/iyaku/ishitop.html</p>

修学資金の返還の免除要件等

修学生が、次の条件をすべて満たしたときは、月額貸与金の返済債務の全額を免除します。

区分	重点コース (県外医学生枠)																														
医師免許	大学を卒業した後、2年以内に医師の免許を取得すること。																														
臨床研修	医師免許取得後、直ちに、新潟大学医歯学総合病院又はそれ以外の県内臨床研修病院で卒後臨床研修に従事すること。																														
勤務する医療機関の指定等	卒後臨床研修修了後、直ちに次の医療機関に勤務すること。																														
	<p>指定する医療機関に勤務</p> <p>○指定する医療機関 原則として、医師不足地域の医療機関（注1）</p> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>（注1） 周産期医療、小児医療(小児救急医療含む)、その他知事が特に必要と認める医療に従事する意思がある場合は、当該医療を実施している医療機関を指定することがあります。</p> </div>																														
義務年限	<p>貸与期間の1.5倍</p> <p>（義務年限に関する注意事項）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 最低義務年限 計算で得られた義務年限年数が4年未満である場合、その義務年限は「4年」とします。 2 卒後臨床研修期間 義務年限には、卒後臨床研修期間（2年間）を含みます。 <p>● 「重点コース」の修学資金貸与を受けた場合の勤務（義務履行）パターン（義務年限9年の場合）</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">学生</th> <th colspan="9">義務履行期間</th> </tr> <tr> <th>6年間</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修学</td> <td colspan="2">卒後臨床研修 (県内・2年間)</td> <td colspan="7">指定する医療機関に勤務（2～3年毎にローテート） ※キャリア形成のための研修を含む</td> </tr> </tbody> </table>	学生	義務履行期間									6年間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	修学	卒後臨床研修 (県内・2年間)		指定する医療機関に勤務（2～3年毎にローテート） ※キャリア形成のための研修を含む						
学生	義務履行期間																														
6年間	1	2	3	4	5	6	7	8	9																						
修学	卒後臨床研修 (県内・2年間)		指定する医療機関に勤務（2～3年毎にローテート） ※キャリア形成のための研修を含む																												

	<p>(義務年限に関する注意事項)</p> <p>◆ 義務年限の進行の停止</p> <p>義務履行期間中の出産、県外研修などやむを得ない理由により指定医療機関等での勤務が困難になった場合は、事前に承認を得ることで義務年限の進行を停止することができます。この場合、停止した期間は義務履行年限には算入されません。</p>
地域医療研修	新潟県内で夏季休暇等を利用して行う地域医療に関する研修（3日間程度）に毎年、参加すること。
本人の死亡等	修学中もしくは義務履行期間中に本人が死亡したとき、又は義務履行期間中に業務に起因する心身の故障のため、業務を継続することができなくなったときは、月額貸与金の返済債務の全額を免除します。

貸与の停止、休止及び保留等

区分	重点コース (県外医学生枠)
貸与の停止	<p>修学生が次の①から⑥のいずれかに該当したとき以降の貸与を停止します。</p> <p>① 退学したとき。 ② 心身の故障のため修学を継続する見込がなくなると認められるとき。 ③ 学業成績が著しく不良になったと認められるとき。 ④ 修学資金の貸与を受けることを辞退したとき。 ⑤ 規則等に定められた提出書類を正当な理由なく提出期限までに提出せず、かつ規則等の遵守が期待できないと認められるとき。 ⑥ その他、修学資金貸与の目的を達成する見込がなくなると認められるとき。</p>
貸与の休止	留年又は休学し、又は停学の処分を受けたときは、これに該当する期間の月分の修学資金は貸与しません。
貸与の保留	正当な理由がないのに定められた書類等を提出しないときは、当該事由が解消されるまでの間、修学資金の貸与を保留します。

修学資金の返還等

区分	重点コース (県外医学生枠)
返還しなければならない場合	<p>修学生は、次のいずれかに該当したときは、<u>貸与を受けた修学資金の全額に利息を付した額を、その事由が生じた日から1ヶ月以内に返還しなければならない。</u></p> <p>① 修学資金の貸与が停止されたとき（前記「貸与の停止」参照）。 ② 大学を卒業した日から2年以内に医師免許を取得しなかったとき。 ③ 医師免許を取得後、定められた卒後臨床研修に従事しなかったとき。 ④ 業務外の事由により臨床研修に従事又は指定医療機関に勤務しなくなったとき。</p>
返還利息	<p>返還利息は、各月の貸与額等について、その交付を受けた日から修学資金の交付を最後に受けた日までの日数に応じ、<u>年10パーセントの割合で算定した額</u>とします。</p>
延滞利息	<p>正当な理由がなく、定める期限までに返還しなかったときは、返還すべき日の翌日から返還の日までの日数に応じ、<u>返還すべき額につき年14.5パーセントの割合で算定した延滞利息が課</u>されます。</p>
返還の一部免除	<p>医師免許取得後、直ちに臨床研修に従事した場合において、その後、<u>義務の履行期間を満了する前に、指定医療機関等に勤務しなくなったときは、修学資金の返還の債務（利息の返還債務を含む。）の一部を免除</u>することができます。</p> <p>（返還を免除できる額は、次のように計算します。）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> $\text{「返還免除額」} = \text{「返還総額」} \times (\text{「従事勤務期間」} / \text{「義務履行期間」})$ </div>

申請先・お問い合わせ先

- 申請先
 - 財団法人新潟医学振興会
 - 〒950-8510 新潟県新潟市中央区旭町通1-757
 - TEL: 025-227-2176、FAX: 025-225-5555
 - E-mail: medsinko2@med.niigata-u.ac.jp
 - URL: <http://www.niigata-mf.or.jp/>
- お問い合わせ先
 - ① 財団法人新潟医学振興会
 - ② 新潟県福祉保健部医務薬事課勤務医等確保対策室
 - 〒950-8570 新潟県新潟市中央区新光町4-1
 - TEL: 025-285-5511(内2581) ダイヤル 025-280-5960
 - FAX: 025-285-5723 E-mail: ngt040220@pref.niigata.lg.jp
 - URL: <http://www.pref.niigata.lg.jp/iyaku/ishitop.html>

